

令和5年度 府中市立府中第六小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

第2学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2学期末	年度末
国語	- 漢字を書くこと、文章を書くことに関して、意欲、能力ともに個人差がある。 - 読書経験が少ない。読む本が偏っていたり、字の少ない絵本ばかりを選んでしまったりする。	- 既習漢字を使って、文章を書く機会を増やす。定期的にミニテストを行うことで、書くことに関する自己評価の機会を設け、苦手な漢字は繰り返し練習して書けるようになるなど、学びを自己調整しながら進めていけるように促す。 - 毎日宿題として、音読を家庭学習で取り組めるようにする。読む文章を定期的に変え、いろいろな文章に触れたり、親子で楽しみながら読んだりできるようにする。 - 様々なジャンルの本の良さに気付くことができるように、朝の時間や給食の時間を活用して教師が読み聞かせを行ったり、おすすめ本の紹介会やビブリオバトルなどを行ったりする。		
算数	- 問題場면을正しく把握して立式をすることが難しい。（加法、減法） - 時間の感覚や長さ、かさにおける量感に乏しい。	- 具体物や半具体物、図などを用いて考えることの良さに気付くようにするとともに、様々な問題に触れる機会をもたせる。 - 授業の中で既習事項を振り返る場面を設定し、課題解決に生かして考えられるようにする。 - 意図的に測定する場面を設ける。他教科や生活の場面でも触れる機会を多くもつ。		
生活	学習した内容を自分のこととしてとらえることが難しい。	- 生活経験や既習事項から、疑問や思いを共有し、そこから授業を展開できるようにすることで、自分の生活との関わりを意識させる。 - 学習事項が自分の生活とどのように関わっているのかを考える時間を設ける。 - 植物の成長を記録しながら育て、それを収穫する喜びを感じさせたり工夫しながらおもちゃを作ったり1年生に紹介したりするなど、学びのつながりや実生活での活用を意識できるようにし、自分の生活を豊かにしようとする態度を養う。		
音楽	- 歌唱活動では、皆で合わせる時は、他の人の声に合わせて声を出すことが苦手である。 - 楽器演奏では、拍とリズムに気を付けて演奏することに課題がある。 - 鑑賞では、感じたことを言葉や文章でしっかり表現することが難しい。	- 他の人の声を聴き、どんな声が響き合うかを感じさせるとともに個別に声の出し方を指導する。 - 打楽器を使い、易しいリズムで拍の感覚を指導する。 - 鑑賞した時に、感想を交流する場を多く設けると共に、自分はどうか感じたのか考え、表現するように指導する。		
図画工作	- イメージをもちづらく、何を表現したらよいかわ迷うという課題がある。 - 手と目の協応が難しく、技術的な課題がある。	- テーマに沿ってイメージを共有できるような学習課題を設定する。モデル作品を提示したり、仲間と考えを共有することで見通しをもたせたりして参考にしながら活動できるようにする。 - 表現の技術を段階的に身に付けることができるように、既習事項を生かした系統的な授業計画を設定する。		
体育	自分の体の使い方、どのように動いているのかを自覚するのが難しい。	- 児童同士で共有する際に、体の使い方についてオノマトペなどを活用しながら言語化させて伝えられるように促す。 - タブレットの動画機能を使って、自分の動きを自己評価しやすくさせる。 - 運動経験が乏しい児童もいるため、休み時間に一緒に体を動かし、授業で多様な体の動かし方を経験できるようにする。		

※達成の状況は、A：十分達成できている、B：概ね達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていないで、2学期末、年度末に評価する。